

貿易指数の基準年改定の概要

1. 基準年

基準年は 2010 年（平成 22 年）としました。（旧指数は 2005 年（平成 17 年））

（注）「指数の基準時に關する統計基準」（平成 22 年 3 月 31 日 総務省告示第 112 号）においては、「指数の基準時は、五年ごとに更新することとし、西暦年数の末尾が 0 又は 5 である年とする」とされています。

2. 指数の計算式

従来の計算方法を用いて算出しました。

- ① 金額指数：比較時の輸出入額を基準年の輸出入額で除すことにより、輸出入額の変化を算出
- ② 価格指数：フィッシャー式を用いて、価格（単価）の変化を算出
- ③ 数量指数：上記①を②で除すことにより、数量の変化を算出

各指数の計算式は、以下のとおりです。

$$\text{金額指数} = \frac{V_t}{V_o} \quad \begin{array}{l} V_o : \text{基準時輸出入額} \\ V_t : \text{比較時輸出入額} \end{array}$$
$$\text{価格指数} = \sqrt{\frac{\sum P_t Q_o}{\sum P_o Q_o} \times \frac{\sum P_t Q_t}{\sum P_o Q_t}} \quad \begin{array}{l} P_o : \text{基準時価格} \\ Q_o : \text{基準時数量} \\ P_t : \text{比較時価格} \\ Q_t : \text{比較時数量} \end{array}$$
$$\text{数量指数} = \frac{\text{金額指数}}{\text{価格指数}}$$

（注 1）指数作成に用いる価格及び数量は、9 衍の輸出入品目分類ごとの価格及び数量とする。
なお、価格は、輸出は通関時における FOB 価格、輸入は CIF 価格による。

（注 2）品目は、HS (Harmonized Commodity Description and Coding System : 商品の名称及び分類についての統一システム) 条約に準拠した 9 衍の輸出入品目分類に基づく。

3. 採用品目

価格指数作成のための採用品目は、前回同様、次の基準を満たすものを選定しました。

- ① 基準年において輸出入総額の 10 万分の 1 を超える構成比を有する品目
- ② 基準年及びその前後の年の 36 カ月中、32 カ月以上の輸出入実績のある品目
- ③ 上記①及び②で選定された品目のうち、「バスケット品目」（注）を除外

採用品目数及びその金額シェアは、前回の改定と同程度となっております。

＜前回＞ 採用統計品目数（9桁ベース）：（輸出）2,298品目、（輸入）3,061品目
上記品目の金額シェア：（輸出）94.2%、（輸入）92.3%

＜今回＞ 採用統計品目数（9桁ベース）：（輸出）2,216品目、（輸入）2,975品目
上記品目の金額シェア：（輸出）94.8%、（輸入）94.2%

（注）貿易統計における品目分類は、業務統計という性質上、関税の賦課徴収の観点から定められているため、同一品目内に異なる商品が混在する場合が生じる。その場合、各商品の単位数量あたりの価格が商品の性質上異なれば、それぞれの商品構成の変化によって、当該品目の平均単価は影響を受けることとなる。このような品目を「バスケット品目」と呼んでいる。

3. 公表指数

公表を行う指標は、従来どおり、金額指数、価格指数及び数量指数とし、対世界及び総合の他、次の(1)及び(2)としました。

(1) 商品別指数

商品別指数として公表する商品は、別添のとおりです。

（公表する商品数：（輸出）94、（輸入）118）

※ 今回の基準年の改定に伴い、輸出の公表商品数が1品目減少し94品目となります。輸入については118品目で変更ありません。

輸出の商品別指数の減少品目は「ラジオ受信機」であり、新基準年（2010年）における金額構成比が0.5未満で僅少であることによります。

(2) 地域別指数

現在公表している米国、EU、アジア、アジアNIES、ASEAN及び中国の貿易指標を引き続き公表することとしました。

4. 新旧指標の接続

(1) 年分指数

昭和35年まで遡って作成することとし、昭和35年から平成21年までの期間については、平成22年の指標の値を100とするような計数を用いて算出しました。

（平成22年以降については、新基準を用いて再計算を行いました。）

(2) 月分指数

平成10年1月から平成21年12月までの月別指標を、上記(1)と同様の方法により算出しました。

（平成22年1月以降については、新基準を用いて再計算を行いました。）

※ 新基準での数値につきましては、月分の報道発表資料では8月19日公表の7月分貿易統計速報資料から、HPの検索ページ等では8月29日のデータ更新後から、ご確認いただけます。

（以上）

(別添)

商品別指標・対象品目

1 輸出

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
総合		1000.0	1000.0
食料品	0,1(excl.HS0106)	6.3	5.4
魚介類	007	2.6	2.1
繊維及び同製品	211,607,807	12.3	11.0
繊維原料	211	2.0	2.0
織物用糸及び繊維製品	607	9.5	8.6
織物用糸	60701	1.6	1.3
織物	60703	4.9	4.4
合成繊維織物	6070307	2.0	1.9
衣類	807	0.7	0.4
化学製品	5	108.4	103.9
有機化合物	50101	29.3	25.9
無機化合物	50103	5.9	5.1
染料・なめし剤及び着色剤	505	6.3	6.4
医薬品	507	5.9	4.2
プラスチック	515	36.6	38.1
非金属鉱物製品	609	14.8	14.6
ガラス及び同製品	60907	8.7	9.1
金属及び同製品	611,613,615	93.8	96.0
鉄鋼	611	57.5	59.4
棒鋼・形鋼及び線	61105	7.2	7.4
鉄鋼のフラットロール製品	61107	36.5	38.1
合金鋼板類	6110703	8.6	8.9
めっき等鋼板類	6110705	7.4	7.7
亜鉛めっき鉄板	61107051	4.9	5.2
薄板(3mm未満)	61107091	9.7	10.2
鋼管	6111701	7.1	7.2
非鉄金属	613	20.9	21.3
銅及び同製品	61301	10.9	11.3
金属製品	615	15.4	15.3

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
手道具・機械用工具	61511	4.4	4.3
機械機器	7,811	678.2	686.6
一般機械	701	208.4	200.7
原動機	70101	36.4	33.2
内燃機関	7010103	28.1	29.6
車両用内燃機関	70101031	16.7	17.6
農業用機械	70103	3.0	3.1
事務用機器	70105	28.3	29.4
電算機類(含周辺機器)	7010505	7.0	7.0
電算機類の部分品	7010507	20.0	21.1
事務用機器(除く電算機類、同部分品)	70105 (excl.7010505,7010507)	1.4	1.3
金属加工機械	70107	14.2	12.3
工作機械	710701	9.5	9.1
繊維機械	70109	3.5	2.5
建設用・鉱山用機械	70119	13.7	14.0
エキスカベーター	7011901	11.1	11.7
加熱用・冷却用機器	70123	7.0	5.8
ポンプ・遠心分離機	70125	18.2	17.0
荷役機械	70127	9.3	9.2
リフト・エレベーター類	7012703	3.5	3.3
ベアリング	70129	6.4	6.7
半導体等製造装置	70131	26.2	27.6
電気機器	703	198.0	202.2
重電機器	70301	11.9	11.3
電気回路等の機器	70303	27.4	28.2
電気回路の開閉用、保護用機器	7030303	11.4	11.7
絶縁電線・ケーブル	70305	3.0	3.0
映像機器	70309	14.5	14.8
テレビ受像機	7030901	1.5	1.3
映像記録・再生機器	7030903	13.0	13.6
音響機器	70311	0.8	0.4
音響・映像機器の部分品	70313	8.6	9.1
通信機	70315	9.6	9.9
家庭用電気機器	70317	1.1	1.0

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
電池	70319	5.3	5.5
半導体等電子部品	70323	65.0	68.4
個別半導体	7032303	16.1	17.0
I. C	7032305	42.8	45.2
電気計測機器	70327	17.6	18.5
コンデンサー	70329	7.0	7.4
輸送用機器	705	238.8	249.8
自動車	70503	143.6	150.9
乗用車	7050301	123.6	130.1
中古乗用車	70503011	5.4	5.7
バス・トラック	7050303	18.5	19.3
貨物自動車	70503031	14.1	14.8
自動車の部分品	70505	48.3	50.9
二輪自動車	7050701	4.3	4.5
船舶	7051301	35.1	36.7
タンカー	70513015	11.3	11.9
貨物船	70513016	23.7	24.7
精密機器類	811	32.9	33.9
科学光学機器	81101	31.5	32.6
時計	81103	1.4	1.3
雑品	2,3,4,6,8,9,HS0106 (excl.211,607,609,611, 613,615,807,811,HS00, HS7118)	86.2	82.4
金属鉱及びくず	215	6.6	6.1
鉱物性燃料	3	17.3	18.1
石油製品	30301	16.7	17.5
ゴム製品	603	14.3	15.0
ゴムタイヤ・チューブ	60303	9.7	10.2
自動車用タイヤ・チューブ	6030301	7.3	7.7
紙類及び同製品	606	4.7	4.7
写真用・映画用材料	81301	6.4	6.7
記録媒体(含記録済)	81303	4.4	4.6
楽器	81305	1.0	1.0

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
【特殊分類】			
食料品	0,1(excl.HS0106)	6.3	5.4
原料品	2,4	14.8	13.9
鉱物性燃料	3	17.3	18.1
加工製品	5-9(excl.HS00,HS7118)	961.5	962.5

(注1) 各商品の輸出額の割合(構成比)を算出したもの

(注2) 価格指標の採用品目(2,216統計品目)に対する、各商品の採用品目の輸出額の割合(構成比)を算出したもの

2 輸入

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
総合		1000.0	1000.0
食料品	0,1(excl.HS0106)	87.0	88.9
肉類及び同調製品	003	16.2	17.0
牛肉(生鮮・冷凍)	00301	3.4	3.6
豚肉(生鮮・冷凍)	0030501	6.6	7.0
魚介類及び同調製品	007	21.1	21.5
魚類	00701(excl.0070113)	11.3	11.3
甲殻類及び軟体動物	0070113	5.8	6.1
えび	00701131	3.0	3.2
魚介類の調製品	00703	4.0	4.2
穀物	009	12.1	12.6
小麦	00901	2.4	2.6
とうもろこし	00907	5.8	6.1
とうもろこし(飼料用)	0090701	3.9	4.1
果実及び野菜	011	12.0	11.8
果実	01101	5.9	5.7
野菜	01103	6.2	6.1
砂糖	01301	1.0	1.1
コーヒー・ココア	01501,01503	2.8	3.0
コーヒー	01501	2.2	2.4
飼料	017	5.8	5.9
飲料	101	3.7	3.8
アルコール飲料	10101	2.9	3.1
たばこ	103	5.8	6.1
製造用たばこ	10303	5.2	5.5
紙巻たばこ	1030301	5.1	5.4
原료品	2,4	79.8	80.6
繊維原料	211	0.8	0.8
金属原料	215	53.5	54.2
鉄鉱石	21501	22.7	24.1
非鉄金属鉱	21505	24.6	26.0

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
銅鉱	2150501	17.7	18.8
原料品(その他)	201-209,213,217,4	25.5	25.6
採油用の種子	203	4.9	5.1
大豆	20307	2.7	2.9
生ゴム	205	4.4	4.6
木材	20701	5.5	5.5
丸太	2070101,2070103	1.3	1.3
製材	2070105	4.0	4.1
パルプ	20901	2.2	2.3
肥料及び粗鉱物	213	3.0	2.9
鉱物性燃料	3	291.3	308.8
石炭	30101	35.3	37.5
原料炭	3010103	17.9	19.0
強粘結炭	30101031	9.1	9.6
その他のコークス用炭	30101032	8.8	9.4
一般炭	3010105	16.0	17.0
石油及び同製品	303	184.2	195.0
原油及び粗油	30301	157.5	167.1
石油製品	30303	26.7	27.9
揮発油	3030301	20.8	22.0
重油	3030307	2.3	2.3
石油ガス類	30501	71.2	75.6
液化石油ガス	3050101	13.1	13.8
液化天然ガス	3050103	58.1	61.7
繊維製品	609,807	49.4	49.0
織物用糸及び繊維製品	609	10.4	9.6
衣類及び同付属品	807	39.0	39.4
衣類	80701	16.9	17.3
男子用衣類	8070101	6.7	6.8
女子用及び乳幼児用衣類	8070103	9.6	9.9
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	80705	18.5	18.7
セーター類	8070505	6.2	6.0
化学製品	5	90.1	71.6

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
有機化合物	50101	22.6	11.3
無機化合物	50103	8.8	8.2
医薬品	507	25.5	19.5
精油・香油及び化粧品類	509	5.2	5.0
プラスチック	515	11.0	11.3
金属及び同製品	613,615,617	52.4	52.7
鉄鋼	613	12.8	12.4
鉄鋼のフラットロール製品	61307	4.5	4.5
非鉄金属	615	26.9	27.6
銀及び白金族	61501	9.7	10.1
白金族の金属	6150101	7.6	8.0
銅及び同合金	61503	1.9	1.7
アルミニウム及び同合金	61507	9.8	10.3
金属製品	617	12.7	12.7
機械機器	7,811	269.1	269.0
一般機械	701	80.8	79.0
原動機	70101	10.9	9.9
航空機用内燃機関	7010105	4.9	4.8
事務用機器	70105	36.8	38.1
電算機類(含周辺機器)	7010505	25.9	27.0
電算機類の部分品	7010507	9.5	9.7
加熱用・冷却用機器	70119	5.3	5.3
ポンプ・遠心分離機	70121	6.1	6.4
電気機器	703	135.7	137.8
重電機器	70301	7.3	7.5
電気回路等の機器	70303	6.2	6.4
絶縁電線及び絶縁ケーブル	70304	7.7	8.2
音響映像機器	70305	27.2	28.8
映像記録・再生機器	7030505	5.7	6.1
通信機	70307	21.0	22.2
家庭用電気機器	70309	7.0	7.3
半導体等電子部品	70311	35.8	37.2
I. C	7031103	29.7	31.3

品目	概況コード	構成比 ^(注1)	構成比 ^(注2) (採用品目ベース)
電気計測機器	70313	7.0	4.6
輸送用機器	705	28.2	28.2
自動車	70501	10.0	10.4
乗用車	7050101	9.4	9.9
自動車の部分品	70503	8.2	8.7
航空機	70505	6.1	5.9
精密機器類	811	24.5	24.0
科学光学機器	81101	21.5	21.1
時計	81103	3.0	2.9
雑品	6,8,9,HS0106 (excl.609,613,615,617,807, 811,HS00,HS7118.10)	80.8	79.4
木製品	605	9.7	10.2
パルプウッド等	60503	4.0	4.2
紙類及び同製品	607	5.1	5.2
非金属鉱物製品	611	9.0	8.3
ダイヤモンド	61103	1.1	1.1
家具	803	8.2	8.6
旅行用具	805	6.8	7.1
はき物	809	7.0	7.2
プラスチック製品	81307	7.6	8.1
がん具及び遊戯用具	81309	5.5	4.2
運動用具	81311	2.5	2.6
金(EX. マネタリーゴールド)	903	1.0	1.1
【特殊分類】			
食料品	0,1(excl.HS0106)	87.0	88.9
原料品	2,4	79.8	80.6
鉱物性燃料	3	291.3	308.8
加工製品	5-9(excl.HS00,HS7118)	541.8	521.8

(注1) 各商品の輸入額の割合(構成比)を算出したもの

(注2) 価格指標の採用品目(2,975統計品目)に対する、各商品の採用品目の輸入額の割合(構成比)を算出したもの